



帯広開発建設部 Web広報誌 【H25.12.10 第6号】

平成25年11月27日(水)、帯広開発建設部は、(株)エフエムおびひろ(FM JAGA)及び(株)おびひろ市民ラジオ(FM WING)と、「帯広開発建設部が管理する道路に関する道路情報の提供・発信に関する協定」を締結しました。

この協定は、道路通行規制、路面状況、視程等の情報を道路利用者へ速やかに発信し、道路通行の安全性、道路利用者の利便性を高めるとともに、放送地域内での防災情報、災害時の生活情報を伝える役割に資することを目的としています。



(左)FM WING 板倉代表取締役社長
(中央)帯広開発建設部 板倉部長
(右)FM JAGA 金澤代表取締役社長

地域FMで
道路情報を発信します！

平成25年11月21日(木)FM WING、FM JAGAに道路整備保全課道路整備保全対策官が出演し、冬道を運転する上での心構えや注意点、道路情報の発信ツールなどを紹介しました。

また、情報提供に関する協定後、ラジオを通じて地域の皆さんにいち早く、タイムリーな道路情報を提供できるようになるなど、道路利用者の利便性向上についてPRを行いました。

今後は、これまで以上にきめ細やかな情報提供と情報発信を行い、地域の皆様へ少しでもお役に立てるよう進めていきます。



FM WING 出演中



FM JAGA 出演中

出前講座・現場見学会を実施しています！

帯広開発建設部では、十勝管内の市民団体や教育機関、自治体等に、開発行政の施策や内容についてもっと知っていただくとともに、ご意見や生の声を聞かせていただく場として「出前講座・現場見学会」を実施しています。今年度行われた出前講座・現場見学会をいくつかご紹介します。

◆十勝港見学会◆

小中学校や商工会、また生涯学習の一環として利用していただくなど、多くの方々に申込みをいただきました。

十勝港の役割や歴史に理解を深めてもらい、港の重要性を学ぶ事ができたと大変好評でした。



十勝港の役割や歴史について説明（広尾小学校）



港湾業務船に乗船し、港内を海から見学（広尾町商工会）

◆帯広広尾自動車道工事現場見学会◆

幕別町立忠類小学校5年生を招き、事業概要を説明後、盛土施工状況説明や高所作業車乗車体験、バックホウ乗車体験、スカイキャッチャーの操作体験など行いました。



土砂運搬⇒フルーザーによる敷均⇒ローラー転圧と一連の流れを見学



大人気だった高所作業車。スカイキャッチャーのカメラに向かって「ハイポーズ」

◆新宝浜トンネル見学会◆

広尾町内の小学生を招き、新宝浜トンネルの事業を身近に感じてもらうと、見学会が行われました。生徒たちからは、開通はいつですか？トンネル内のゴム管は何ですか？など、たくさん質問があがっていました。



トンネル内で施工方法を説明。一生懸命メモをとる生徒たち



濁水処理を見学。みるみる水と泥が分離すると驚きの声があがりました

◆北海道開発局が保有する機械の種類と役割について◆

帯広市北愛国交流広場で、幼稚園児童を対象とした「おしごとキッズ」のイベントに、帯広開発建設部から水陸両用車と除雪車が展示されました。車両に乗るために長い行列ができるなど、子供たちに大人気でした。



子供はもちろん大人にも人気があった水陸両用車



新車の除雪車に「すごく大きい」と笑顔で乗り込む子供たち

除雪出陣式

10月31日、帯広開発建設部帯広道路事務所構内で、管内の国道748kmにおける冬期間の道路交通の安全確保、また各除雪基地へ除雪機械を配備し除雪体制を整えるため、除雪出陣式が行われました。

出陣式では、冬本番に向け、交通事故防止、除雪機械の点検、健康管理の徹底等を確認し、体制を確立しました。



除雪機械が配備されました



板倉帯広開発建設部長より、道路交通の安全確保、現場の安全管理を呼び掛けました



除雪機械の点検デモンストレーション



受注業者の代表者より除雪作業の出陣宣言が行われました